

☆” ----- STOP 温暖化 ★

埼玉県温暖化対策メールマガジン

第 139 号 2023.8.1

発行：埼玉県 温暖化対策課

★ ----- <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ontai-merumaga.html> ☆”

埼玉県の温暖化対策に関する情報をご紹介させていただくために、「埼玉県温暖化対策メールマガジン」を発行しています。メールマガジンをご愛読いただくために、できるだけ皆様のご意見を反映させていきたいと考えていますので、掲載を希望する情報や掲載内容にお気づきの点がございましたら、お知らせくださるようお願いいたします。

—★—

目次

————☆—

コラム

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 佐々木 信夫 さん

お知らせ

- (1) 夏季の省エネ・節電にご協力ください。
- (2) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2023 (夏) にチャレンジ (9月30日まで)
- (3) 令和5年度彩の国埼玉環境大賞の候補者を募集しています。
- (4) ご自宅への省エネ・再エネ活用設備 (太陽光発電設備・蓄電池・V2H 充放電設備・エネファーム) の設置を補助します!

—★—

コラム

————☆—

2004年の家の新築と同時に1,000円でお釣りのくる扇風機を5台買って、長く使っていました。しかし、ねじが締められなくなったりして、とうとう今年

の春「お疲れさま。有難う。」と、さよならをしました。それまでは毎年秋口に分解して清掃・給油して来年も頼むよ。と言いながら押入れの奥に冬眠して貰っていました。その中でも1台だけは、真冬も大活躍だったのです。我が家の暖房はエアコンとホットカーペットのみ。足元に暖気を呼び込む為に、エアコンにめがけて扇風機を運転します。足元とエアコンそばの壁にデジタル温度計を付けて温度差を確認すると効果抜群でした。

今年はやむを得ず今はやりの『サーキュレーター』と言う少し格好の良い（値段は高くない）ものを買ってきました。DCモーターとやらで、4段変速。でも一度OFFにすると速度も首振りも再設定。ん～。手間かかるなあ。慣れるまで時間がかかりそうです。そして『分解・清掃』もやりにくそう。悩ましいのですが。長生きしてくれるのを祈りながらお世話になっています。

埼玉県地球温暖化防止活動推進員 佐々木 信夫

—★—

お知らせ

—☆—

(1) 夏季の省エネ・節電にご協力ください。

暑い夏は、エネルギーの使用が増える季節です。ますます省エネや節電の取組が大事になります。日々の暮らしの中で、ぜひ省エネや節電に積極的に取り組ましましょう。

なお、この夏の東京エリアの電力需給は、瞬間的な需要変動に対応するために必要とされる予備率3%以上を確保しているものの、厳しい見通しが示されています。

このため、東京エリアの皆様におかれましては、特に7月と8月は、無理のない範囲での節電へのご協力をお願いします。

※ 太陽光発電の出力が減少し、電力需給が厳しくなる傾向にある点灯帯

(17:00-20:00頃)においては、省エネ・節電の取組が重要です。

※ 緊急時には、政府が発信する情報も踏まえながらより一層の節電へのご協力をお願いいたします。

その他、具体的な節電方法については下記の資源エネルギー庁のホームページを御参照ください。

↓資源エネルギー庁ホームページ

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/

(2) エコライフ DAY&WEEK 埼玉 2023 (夏) にチャレンジ (9月30日まで)

エコライフ DAY&WEEK は、簡単なチェックシートを利用して省エネ・省資源の取組を体験し、二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感していただくものです。

※取組例「電気ポットを長時間使用しないときはプラグを抜いた」の場合
1日で二酸化炭素が135グラム、1年で電気代が3,399円節約可能

昨年も学校や職場で多くの皆様に御参加いただきました。チェックシートに取り組んだ項目をチェックするだけで参加できますので、ぜひゲーム感覚でチャレンジしてください。

また、今年度から、新たに「エコライフ DAY&WEEK 埼玉特設サイト」を開設し、スマートフォンやタブレット端末からでも簡単に二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感できるようになりました。

○実施期間 令和5年6月1日～令和5年9月30日

↓エコライフ DAY&WEEK への参加はこちらをご覧ください。(特設サイト)
<https://ecolife-saitama.jp>

↓エコライフ DAY&WEEK について詳しくはこちらをご覧ください。(県ホームページ)
<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecolifeday.html>

(3) 令和5年度彩の国埼玉環境大賞の候補者を募集しています。

県では、カーボンニュートラル(脱炭素社会)やサーキュラーエコノミー(循環経済)、ネイチャーポジティブ(自然再興)の実現による持続可能な社会の構築が求められる中、他の模範となる優れた取組を表彰する表彰制度「彩の国埼玉環境大賞」の令和5年度候補者募集を行っています。自薦・他薦は問いません。

受賞者には次のようなメリットがあります。

- ・知事からの表彰状授与
- ・大賞受賞者はテレビ埼玉で紹介(予定)
- ・県が作成する受賞者紹介リーフレット等でPR

詳細を県ホームページで御確認いただき、応募締切10月2日(月)までに、

郵送又は電子メールで応募書類を県環境政策課に御提出ください。

↓県ホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kankyoutaisyuu-bosyuu.html>

↓環境 SDGs 取組宣言については以下を参照ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/sdgs/index.html#content04>

問合せ・応募先

埼玉県環境政策課 彩の国埼玉環境大賞係

TEL 048-830-3019

Email a3010-08@pref.saitama.lg.jp

(4) ご自宅への省エネ・再エネ活用設備（太陽光発電設備・蓄電池・V2H 充放電設備・エネファーム）の設置を補助します！

埼玉県は、家庭部門の脱炭素化を促進するため、自らが居住する既存住宅に新たに太陽光発電設備、蓄電池、V2H 充放電設備、エネファームを設置する方に、予算の範囲内において補助金を交付します。

☆補助制度の概要☆

【対象設備】 太陽光発電設備、蓄電池、V2H 充放電設備、エネファーム

【補助金額】 ①太陽光発電設備

1kW あたり 7 万円（上限 35 万円）

②蓄電池、V2H 充放電設備、エネファーム

一設備につき 10 万円

【予算額】 5 億 2,500 万円

↓詳しくは下記ページをご覧ください

<https://www.kannet-sai.org/hojokin/>

受付期間は令和 6 年 2 月 20 日（火）までです。申請多数により予算額の範囲を超えた場合は受付を終了することがありますのでご注意ください！

☆

埼玉県温暖化対策メールマガジン

発行システム：『まぐまぐ！』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0001206330.html>

★